



令和元年度 「公開模擬裁判員裁判・評議」 レポート 仙台地方裁判所



《法廷の様子》



《評議室の様子》

令和元年11月7日（木）、仙台地方裁判所では、「法の日」週間・裁判員制度10周年特別企画の行事として、「公開模擬裁判員裁判・評議」を開催しました。

本行事は、裁判官、検察官及び弁護人の役をそれぞれ現役の裁判官、検察官及び弁護士が、裁判員役を大学生と報道関係者が担当し、実際に裁判員裁判を行う法廷と評議室を使って行いました。評議は非公開の手続であることから普段はその様子を見ることはできませんが、今回は、評議の様子を法廷のモニターに中継し、参加者（31人）の方々に御覧いただきました。

次回以降も国民の皆様にご満足いただけるような行事を開催していきたいと思っております。

本行事にご参加いただいた皆様には、この場を借りて御礼を申し上げます。

参加者の声

- ・ 裁判制度をより身近に感じる事ができた。
- ・ 裁判官がしっかりと裁判員の意見に耳を傾けていた。
- ・ 自分の意見の言いやすそうな雰囲気に驚いた。

裁判員役を担当していただいた方々の声

- ・ 非常に良い経験になった など

